

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム 陽だまりの森

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護（該当に■）

日 時：令和4年 9月 日送付

場 所：コロナウイルスの関係により書面送付により実施とした。

出席者（送付先）：6人

利用者代表	0人	知見を有する者	2人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	2人	欠席者（利用者）	0名
事業所職員（職名： ）			0人

報告事項：

利用者の状況

① 入所者 2ユニット 18名（1名入院中） 1ユニット 9名

② 要介護度 平均 要介護2.1

③ 男女比率 男性 1名 女性 17名

④ 年齢 平均年齢 92歳 最高齢 103歳

⑤ 地域別利用

大田町 5名 仁摩町 2名 久利町 1名 大森町 1名 三瓶町 1名

川合町 1名 祖式町 1名 大代町 1名 温泉津町 2名 静間町 1名

長久町 1名 富山町 1名

議 題：

1 活動状況報告

7月～9月までの活動報告、9月～11月にかけての今後の活動予定を書面送付にて報告した。

2 意見、要望等

○大田市職員の方から

・認知症ケアに係る職員研修について

どのような研修を実施しているかという質問を頂いた。

ここ数か月は勤務の関係上、外部研修にはほとんど参加ができていない状況である。施設内の研修としては主には身体拘束についての研修くらいというのが実際である。その他研修の実施について、必要性は感じているので実施はしていきたい。

○地域住民の代表から

・引き続き新型コロナウイルスには注意し、状況をみながら実際に集まったの運営推進会議を開催出来たらと意見を頂いた。現状、県内の感染者数も落ち着きだしている様子も見られるため、面会についても一部制限解除ができないか検討中であることをお伝えした。今後の状況をみて、対応していきたい。

以上